

フードドライブって なあに？



まだ食べられるのに、捨てられてしまう食べ物のことを「食品ロス」といいます。食べ物を捨ててしまうのは、もったいないだけでなく、地球環境にも悪影響が。今、これからの未来に向けて、食品ロスを減らすためのさまざまな取り組みが行われています。1年間の食品ロスは、約612万トン（=東京ドーム約5杯分）となります。国民1人あたりに換算すると、毎日お茶碗1杯分の食料を捨てていることとなります。

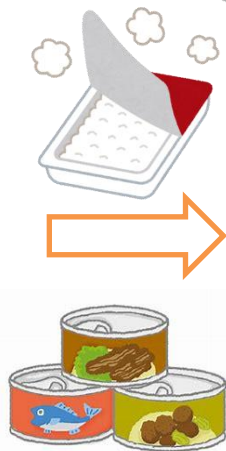
山元町社会福祉協議会では、個人や企業から提供していただいた食品を再利用し、生活困窮者対策としてフードバンク・フードドライブ事業を行っています。

そこで

「フードドライブ」とは「もったいない」を「ありがとう」に変える活動です。家庭や企業などで余っている食品を提供していただくことで、経済的に困窮した状態やさまざまな理由から、食べるものがなくて困っている方々への支援に活用します。また、そうした方々を支援する活動を行っているボランティア団体等に提供することで、皆さまからの「善意の想い」を有効に活かしていきます。

フードドライブの流れ

個人や団体・企業
から食品の提供



山元町社会福祉協議会




提供いただいた食料品を必要
な方の支援に活用します。

ありがとうございます



フードバンク・フードドライブ活動を推進することにより、「食品」を介して地域における人と人とのつながりをつくり地域で支え合う社会の実現に寄与していきたいと考えています。



フードドライブご利用方法

- 1 社協に連絡。担当者に「いつ行きます」と伝えてください。
- 2 当日は、ハンコを持ってきてください。
- 3 現在の収入と支出について教えてください。
- 4 書類に住所・氏名・連絡先等を記入していただきます。
- 5 必要と思われる食品をなるべく提供したいと思いますが、「善意の想い」から寄せられている食品なので、希望通りの物があるとは限りません。その時にある物の中から提供させていただきます。
- 6 定期的に連絡させていただきます。現在どんな状況なのかを簡単で良いので教えてください。



フードドライブご協力方法

- 1 社協に連絡。担当者に「いつ行きます」と伝えてください。
提供いただける物と個数を教えてください。

【ご提供していただきたい食品：一例】

米・缶詰・カップ麺・レトルト食品等

- ・賞味期限が明記されている(2 カ月以上あるもの)
- ・外装が破損していないもの、未開封のもの。
- ・生鮮食品、酒類は受け付けておりません。
- ・上記はあくまでも一例となります。

- 2 当日は、書類に住所・氏名・連絡先等を記入していただきます。
- 3 年に1-2回程度、報告書を郵送させていただきます。

社会福祉法人 山元町社会福祉協議会

電話 0223-37-2785/F A X 0223-35-6068 (担当：川辺)